

# 「武蔵国分寺跡と湧水の小道の散策」

かめかめクラブ・海老名支部

- 奈良時代中頃、国内では飢饉や干害、疫病が流行していて混乱が続いていました。天平13年(741)、聖武天皇は仏教の力で国を安定させるため、諸国に国分寺(禅寺と尼寺)の建立を命じました。この命を受け、武蔵国は湧水に恵まれたこの地に約20年の歳月をかけて国分寺と尼寺を建てました。武蔵国分寺は、全国六十余国の国分寺の中でも最大級で、奈良の東大寺に次ぐほどの規模でしたが、1333年、分倍河原の戦いで焼失して現在は跡地しか残っていないが、国指定史跡になっています。
- 清らかな湧水の流れに沿った「お鷹の道」は約300mにわたり、真姿の池とその周辺の湧水群は、環境省の「名水百選」、東京都の「名湧水57選」にも選ばれています。

- 実施日 2021年12月17日(金) 雨天中止
- 集合場所・時間 JR：西国分寺駅改札前 午前11時 集合
- 散策コース 西国分寺駅南口→伝鎌倉街道→武蔵国分寺尼寺跡→武蔵国分寺跡(昼食・休憩)→お鷹の道→真姿の池→旧本多家住宅長屋門・倉→国分寺→国分寺薬師堂→都立武蔵国分寺公園→西国分寺駅 (2時半ごろ解散)
- 昼食 持参してください ※ 西国分寺駅近くにコンビニはあります。
- 備考 ※ コロナ感染防止のため、「散策実施基準」のとおりマスクの着用、3蜜などの遵守をお願いします。
- 参加費 300円
- その他 雨具、健康保険証を持参願います



伝鎌倉街道



武蔵国分寺尼寺跡



武蔵国分寺跡



お鷹の道



真姿の池



旧本多家住宅長屋門



国分寺



都立武蔵国分寺公園

皆様のお越しをお待ちしております

参加申込は、志村 までお願いします。  
Mail: eshimura@dream.com  
携帯: 090-2464-8017